

広報ちな

2013 (平成25年)

No.512
3月号

鹿児島県知名町
(沖永良部島)

1本1本丁寧に…

3月に入り、さとうきびの刈り取り作業も終盤を迎えています。今では珍しくなった手刈りでの作業。南栄糖業に搬入されるさとうきびのうち、手刈りによるものは1割にも満たないということです。(1月末現在) かなり骨の折れる作業ですが、取材で訪れた農家では、1本1本丁寧に刈り取り作業が行われていました。

沖永良部さとうきび生産対策本部によると、今期は、去年の台風の影響により、反収・糖度ともに低下しているとのことで、さとうきび農家にとっては、厳しい中での収穫作業となっています。